



大阪教育合同労働組合 講師協議会 第2030号 大阪市中央区北浜東1-17 日本ワドデータビル8階 06-4793-0633

講師協議会に結集しよう!!

みんなで力をあわせて闘おう!

8月の講師協議会では「授業セミナー」のあと

講師協議会のあり方について意見が出されて議論になりました。その中で「講師組合員全員が参加する中で、協議会のあり方、活動について議論すべきだ。みんなもつと参加してほしい。」と言った意見が出されました。確かに今の協議会は参加者が固定される傾向にあり、あまり顔を出不さない人もあります。春の雇用獲得闘争とともに日常的な活動こそが重要です。賃金頭打ちの解消、安定雇用の制度確立、職場

9月定例協議会

秋の交渉の時期になりました。今年こそ、2級格付け、安定雇用の保証など交渉を進めたいと思いませんか。労働条件、賃金の要求の検討、交渉の戦術などについて話し合いませんか。また、今後の進め方について必ず参加して下さい。

記

日時 9月17日(土) 2時~
場所 組合事務所
議題 1)交渉の要求書検討
2)協議会の在り方について



みんなで協力して闘うことが必要です。部活指導など、職場のことや家庭のことなど、多忙だとは思いますが、月に一度の講師協議会に参加して、意見を述べたり、仲間との交流を図るの

アンケートにご協力下さい

協議会に参加が少ないのは、曜日、時間などの条件が良くないのではないか、との意見が出されました。そして、みんなの参加しやすい条件をアンケートを取ろうと言うことを決めました。同封のアンケートに必要事項を記入して返送して下さい。その結果を検討して今後の協議会のあり方に反映していきたいと思っております。

授業セミナー開く

講師協議会始めての「授業セミナー」を開きました。当日は、本部から山下委員長、竹林書記長、支部組合員の参加などもありました。

研修会は、まずOさんのレポートから始まり、その後、参加者からの意見交換をしていきました。報告者と同じ教科のベテラン講師組合員の自分の体験談からの助言もあり、さまざま意見交換が行われました。そこで

全学労組交流集会開く!

全国学校労働者交流集会が東京の本郷で開かれました。大阪からも多くの講師組合員が参加しました。第4分科会では「学校現場の

臨職問題の運動の広がり

「有期雇用労働者」の分科会は毎年開かれていますが今年は大阪以外でも臨職の参加がありました。また、(臨時職問題を闘うことが当面の大きな課題になってきている。)といった問題提起もあり、全国での臨職問題の闘いの広がりを感じました。「講師問題」の本



